

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和4年2月9日（水）

2 確認箇所

- ・ D排水路新設工事現場（K4タンクエリア東側、物揚場北側及び大熊通り付近）

3 確認項目

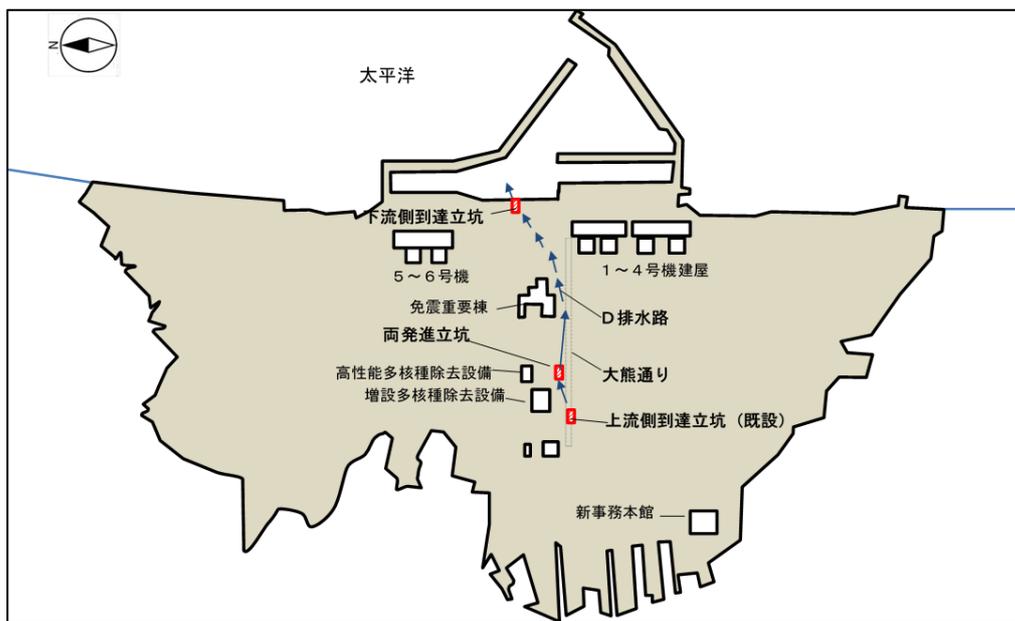
D排水路新設工事の進捗状況

4 確認結果の概要

発電所構内西側の33.5m盤から1～4号機建屋周辺に流れ込む雨水による浸水リスクを低減するために進められているD排水路（総延長約800m、横坑（推進トンネル）直径2.2m）の新設工事の進捗状況を確認した。

（図1）（前回確認日：令和3年9月2日）

- ・ K4タンクエリア南側の両発進立坑内において、下流側（東側）の推進坑口に推進管（鉄筋コンクリート管）が設置されていることが確認されたが、ジャッキは上流側（西側）に設置されたままでまだ移動されていなかった。（写真1）
- ・ 物揚場北側の下流側到達立坑には、推進管が到達しており末端がコンクリートの板で閉止されていた。（写真2）
- ・ 大熊通りの上流側到達立坑や接続枡は敷鉄板で覆われており工事は行われていなかった。（写真3）
- ・ 東京電力によると、下流側の推進工は1月28日に到達立坑に到達し、現在、上流側の掘進作業の準備工事を行っているところであり、3月中旬頃から上流側の掘進作業を開始し4月下旬ごろに上流側到達立坑に到達する予定とのことである。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
両発進立坑入口付近の状況
(西側から撮影)



(写真1-2)
両発進立坑内東側の状況
(西側から撮影)



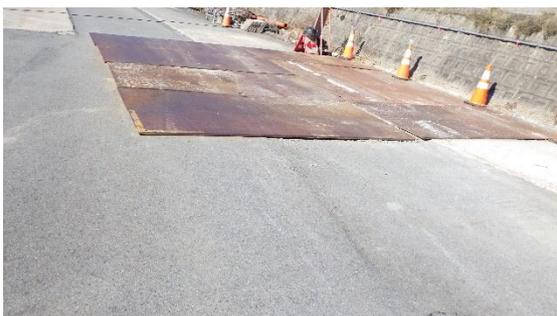
(写真1-3)
両発進立坑内西側の状況
(東側から撮影)



(写真2-1)
下流側到達立坑内の状況①
(南東側から撮影)



(写真2-2)
下流側到達立坑内の状況②
(南側から撮影)



(写真3)
大熊通りの接続枘の状況
(東側から撮影)
※敷鉄板の下に接続枘がある。

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。